

# ÁMBAR

## AMBER SIDE (KLON)

Klonの回路をベースに、BASSノブとトゥルーバイパス・ソフトスイッチを搭載し、わずかに再設計されたバージョンです。BASSノブをセンター (12:00) にしておけば、標準のKlonと同じトーンを得ることができます。AMBER側は、ブースターとして使用するとクラシックでファットなトーンを提供し (十分なヘッドルームと出力を提供)、ゲインを12:00以上に設定するとパワフルなハードロック・オーバードライブが得られます。

もちろん、Klonスタイルの回路を象徴するものはすべて搭載されています：  
ソビエト製NOSゲルマニウム・ダイオード、内部電圧(\*)を9Vから18Vに昇圧するチャージ・ポンプ・チップ、クリーン/ダーティー信号を分割してコントロールするデュアル・ゲイン・ポット。

重要：ペダルはDC9V電源にのみ接続してください。電圧上昇は内部で自動的に行われます。

<b>GAIN</b>	クリーン/ダーティー信号を分割してコントロールするデュアルポット。12時以下ではブースターとして機能します。12時以降はNOSゲルマニウム・ダイオードが働きます。
<b>VOLUME</b>	AMBER側の出力音量をコントロールします。
<b>BASS</b>	低音域を調整します。Klon純正の設定は12時です。
<b>TREBLE</b>	高音域フィルターを調整します。

## GREEN SIDE (TS10)

TS10の回路をベースに再設計されたこのバージョンは、TSの中核となる特性を維持しながら、より多様な機能を提供します。専用のPRESENCEコントロールが追加され、クリップした高域をブーストまたは減衰させることができます。

AMBER側と同様に、PRESENCEノブをセンター (12:00) に保ち、STOCK/OPENスイッチをSTOCKポジション (下) にすることで、純正TS10のクラシックなトーンを得ることができます。この設定により、すべてのTSペダルに共通する特徴的なミッドレンジ・トーンと、TS10モデル特有の繊細でスムーズなサウンドが得られます。STOCK/OPENスイッチをOPENに設定すると、よりオープンなサウンドが得られ、典型的なTSミッドレンジのハンブを特徴づける低音と高音のカットが減少します。

<b>VOLUME</b>	グリーン側の出力音量をコントロールします。
<b>DRIVE</b>	グリーン側のゲインを調整。NOSシリコンダイオードがクリッピングを処理します。
<b>PRESENCE</b>	クリッピングする周波数帯域 (低音、中音、高音) を選択します。TS10の純正設定は12時です。
<b>STONE</b>	中高域フィルターを調整します。

## SWITCH STOCK/OPEN

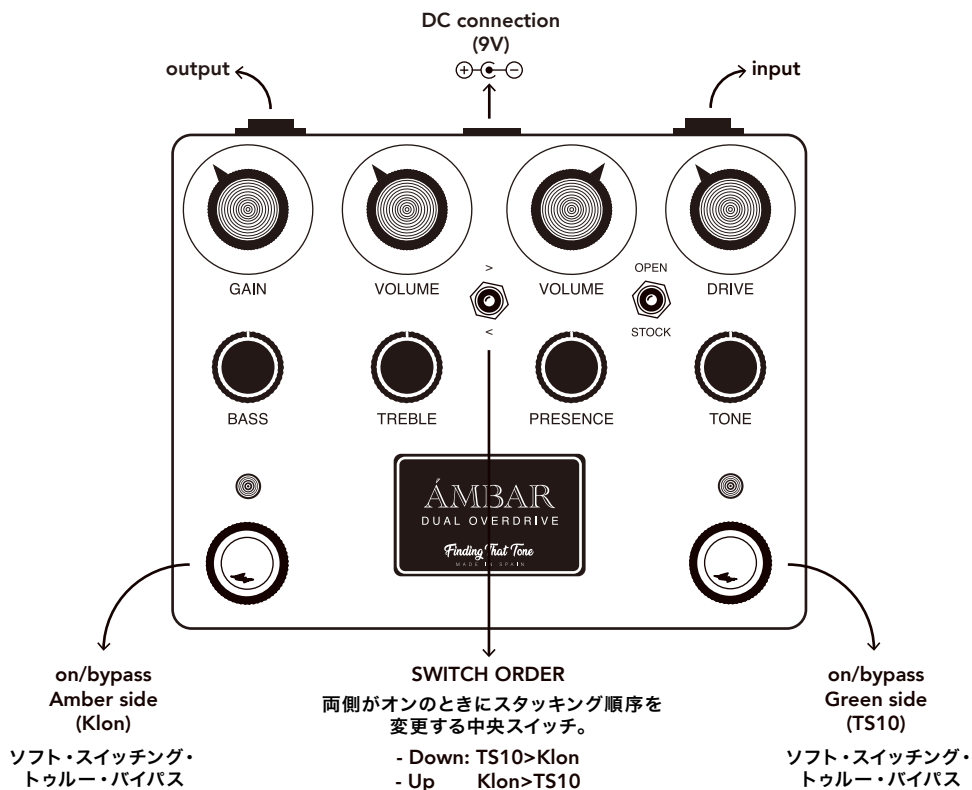
典型的なTSの低域と高域のカット (ミッドハンブ) を変えます。

<b>STOCK (down)</b>	デフォルトのTS10モードはミッドハンブが顕著で、低音域と特に高音域が大幅にカットされています。
<b>OPEN (up)</b>	ミッドハンブを減少させ、周波数カットを減少させることでトーンをオープンにします。

## 仕様

- ・電源：9VDC電源 (センターマイナス)
- ・電流消費：78 mA
- ・トゥルーバイパス

# ÁMBAR



*Finding That Tone*

正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



# WARRANTY POLICY

---

この度はFinding That Tone製品をお買い上げいただきまして  
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

---

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
  - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
  - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
    - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
    - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
    - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
    - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
    - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
    - f. 発電機の使用による故障。
    - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
    - h. メンテナンス不足による故障。
    - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
    - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
    - k. 保証書の字句が書き換えられている。
    - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
    - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
  - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
  - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
  - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
- 

*Finding That Tone*